

学習をエンタメに

Asagami AI

Eletus株式会社

START

SUCCESS



会社概要

Eletus株式会社

設立：2023年5月29日

代表：園田雅敏

事業概要

講座事業：「AI・IT・日本史・デザイン」等をテーマにした講座を月に何度も行い、満足度は常に90%を超える。

特に小倉城とコラボでの歴史講座は満足度100%。各回、それぞれ偉人の人生を取り上げ、「あなたならどういう決断を下す？」といった双方型の講座を実施。

プロダクト開発事業：今回の発表サービスを開発中。クローズドでのテスト版では満足度は100%。





? あなたが元就ならこの状況をどう切り抜ける???

改心した宗麟はまず、元就と手を結んでいる「肥前の熊」と異名を持つ龍造寺隆信を、攻めた。

ここで、少し話はそれるが、龍造寺隆信について触れる。



吉生土改/ハナマセトハ後任 十七世継のトナードキナ彭鄉女ヒラフアレレナフホシテナ

学習を楽しくするたくさんのゲーミフィケーションや仕掛け

あなたの学習物語

冒険者ステータス
レベル 44
XP: 1629 / 1649 次のレベルまで: 20 XP
次の称号 "エキスパート冒険者" まであと6レベル

学習ストリーク
今週の学習日数: 6日
連続学習日数: 6日
日進歩

学習ジェットコースター
グラフ: 月曜から日曜までの学習量

クエスト達成ログ
バーグラフ: 週ごとのクエスト達成数

スキルコンステレーション
3Dチャート: 各学年ごとの学習バランス

マジカルバッジコレクション
バッジ: 数学、言語、科学、歴史、芸術、体育

アクティブクエスト
数学迷路脱出: 50 XP
外国语タワー征服: 75 XP
歴史タイムワープ: 60 XP
科学実験大成功: 60 XP



分析・アドバイス

あなたの学習成果
このノートを41回も見返すなんて、本当に熱心ですね！ 49分間の集中学習、着実に力がついています！ 学習の始まり、一步一步確実に進んでいきましょう！ 45回の挑戦、着実な努力が見えます！

分析指標
アクセス回数: 41
総学習時間: 49分
挑戦回数: 45
平均正答率: 24.4%

正答率推移 (過去4週間)
4週間前: 0%
3週間前: 0%
2週間前: 19.4%
1週間前: 44.4%

達成項目
総統学習マスター: 20回以上のアクセス達成
学習者: 20回以上に挑戦

最近の学習活動
2025-05-28: 9間に挑戦 (正答率: 44.4%)
2025-05-21: 9間に挑戦 (正答率: 33.3%)
2025-05-21: 9間に挑戦 (正答率: 0%)
2025-05-19: 9間に挑戦 (正答率: 44.4%)
2025-05-19: 9間に挑戦 (正答率: 0%)

問題タイプ別統計
通常問題
挑戦数: 45回
正解数: 11回
正答率: 24.4%

プロダクトイメージ 生成AIについて作成したノートをAIが分析

AIが自動で四択問題や並び替え問題、一問一答等を出題 解説まで自動生成

The image displays a user interface for a product that generates AI notes and analyzes them. The interface is divided into several sections:

- Top Section:** A large blue arrow points from the left towards the center of the interface.
- Left Side:** A sidebar titled "生成AIの基礎と特徴" (Basics and Features of AI Generation). It includes a "執筆AI" section with a note titled "文章・画像・音楽・コードなど" (Text, Images, Music, Code, etc.). Below this are sections for "文章作成 (ブログ記事、自動要約)" (Text Generation (Blog Posts, Automatic Summarization)), "画像生成 (イラスト、広告素材)" (Image Generation (Illustrations, Advertising Materials)), "音楽作曲 (BGM、自動伴奏)" (Music Composition (BGM, Automatic Accompaniment)), and "コード生成 (プログラム自動作成)" (Code Generation (Automatic Program Generation)).
- Center Section:** A large blue arrow points from the bottom towards the right side of the interface.
- Top Center:** A screenshot of an AI-generated note. It shows a question: "生成AIの特徴として最も適切なものはどれですか？" (Which is the most appropriate characteristic of AI? Options: 1. 与えられたデータを分類することに特化している 2. まったく新しいコンテンツを生み出す能力がある 3. 人間の指示がなければ何もできない 4. 画像の分類のみを行う). Below the question are three buttons: "スキップ" (Skip), "分からない" (Don't understand), and "問題が良くない" (The question is not good).
- Right Side:** A detailed analysis of the note. It includes:
 - 解説** (Explanation): A section titled "~タイトル~" (Title~) with the note "生成AI利用時の最大の注意点は？" (The most important point to note when using AI?).
 - 解き方** (How to solve): A section with the note "正解は「選択肢2：生成された内容が本当に正しい自分で確かめること」です。生成AIは、学んだデータをもとに新しい内容を作りますが、必ずしも事実や正解を出さわけではありません。作った内容をそのまま信じてしまう（選択肢1）は危険です。また、AIが学習したデータを削除（選択肢3）は利用者が直接できることではなく、AIが作った作品を全て自由に使える（選択肢2）と考えるのも著作権上の誤りです。必ず自分で内容を確認し、責任を持って活用しましょう。" (The correct answer is "Selection 2: The generated content is really correct, and you should check it yourself." AI generates new content based on learned data, but it is not necessarily true or correct. Believing in the generated content (Selection 1) is dangerous. Additionally, deleting learned data (Selection 3) is not something users can do directly, while AI can use the generated work freely (Selection 2). This is a misconception about copyright. Always check the content and take responsibility for its use.).
 - 理解するのに必要な知識** (Knowledge needed to understand): A section with the note "生成AIの仕組み・ファクトチェック (事実確認)・著作権と利用規約・AIの限界とバイアス" (How AI generation works, Fact-checking (Fact verification), Copyright and usage rules, AI's limits and bias).
- Bottom Right:** A summary table titled "生成AIの概要" (Summary of AI Generation). It includes sections for "活用例" (Applications), "特徴" (Features), and "内容" (Content). Examples include "画像生成" (Image Generation) for "イラストや写真風の画像をAIが作成" (AI generates illustrations and photo-style images), "文章生成" (Text Generation) for "小説や記事、要約などをAIが執筆" (AI writes novels, articles, summaries, etc.), and "音声生成" (Voice Generation) for "人間の声に近い音声や音楽をAIが生成" (AI generates voice and music similar to human voice).

プロダクトイメージ 苦手や学習傾向を元にノートを変化させる

問題No.1
間違えた回数: 3回 / 正解した回数: 0回 あと4回正解で克服できます

生成AIが新しいデータ（文章や画像など）を作るために必要とするものは何ですか？

問題No.2
間違えた回数: 2回 / 正解した回数: 0回 あと3回正解で克服できます

生成AIを活用する際に注意が必要なことはどれですか？

- A. AIが作った内容が必ず正しいと信じること
- B. 生成された内容が本当に正しいか自分で確かめること
- C. AIが学習したデータを削除すること
- D. AIが作った作品は全て自由に使ってよいと考えること

分析・アドバイス

あなたの学習成果

このノートを34回も見返すなんて、本当に熱心ですね！ 1時間以上の学習時間、努力が積み重なっています！ 学習の始まり、一歩一歩確実に進んでいきましょう！ 11問に取り組み、学習習慣が身についていますね！

学習結果ログを詳しく見る

苦手分野

あなたの苦手ポイント分析

苦手分野:

生成AIが新しいデータを作るために「絶対に必要なもの」を答える問題で、「大量のデータ（学習データ）」というキーワードがすぐに出でこなかった、もしくは現れないだった

ズバリ！弱点はここ：

「生成AI=大量の学習データが必要」という超基本のつながりがピンと来ていない！

共感ポイント例：

- AIがどうやって賢くなるのかを聞かれて、「仕組み」や「アルゴリズム」などに意識がいってしまい、「学習データ」という「一番大事な材料」を見落としがち
- 「生成AI」と聞くと何ができるかは浮かぶけど、その裏側の準備（=大量のデータが必要！）がイメージしきれていないかった

一言でまとめると…

「生成AIは“学習データ”が命！それがないと何も始まらない！」

このポイントを意識するだけで、今後のAI関連の基礎問題はスッキリ解けるようになりますよ！

おすすめの新規作成ノート

生成AIの成長に不可欠な「学習データ」とは？

ノートを作成

生成AIがどのようにして人間のような文章や画像を作れるようになるのか、そのカギとなる「学習データ」についてまとめましょう。AIが学ぶためにはどんな種類のデータが必要か、どれくらいの量が必要なのか、具体例とともに箇条書きや図で整理すると理解が深まります。

苦手克服 ① 推定学習時間: 30分

生成AIと他のAI（識別AI）の違いを比べてみよう

ノートを作成

「生成AI」と「識別AI（分類AI）」の働きや必要なデータの違いを比較してまとめてみてください。両者の目的や使い方、学習に使うデータ量や内容の差を表やイラストでまとめると、生成AIの特徴がより鮮明になります。

苦手克服 ① 推定学習時間: 30分

AIがなぜ大量のデータを必要とするのか？その理由を探るノート

ノートを作成

「なぜAIはたくさんのデータを欲しがるの？」という疑問に答える形で、AIが学習データから何を学び、どうやって精度を上げていくのかを自分の言葉や例え話で説明してみましょう。身近な例（料理のレシピ、スポーツの練習など）と結びつけて考えると、記憶にも定着しやすくなります。

苦手克服 ① 推定学習時間: 30分

学習戦略

あなたの「生成AI」苦手ポイント克服法！

あなたの誤答パターンから見える本当の弱点

「生成AI」の問題でつまずいた理由は、AIの仕組みやアルゴリズムに意識が向きすぎて、一番大切な『学習データ』の存在が抜け落ちてしまったことですね！

- AI=すごい仕組みや頭脳だ！と考えるあまり、材料（学習データ）を忘れがち
- 「何ができるか？」ばかりに注目して、「どうやってできるの？」の中身（=データ）を意識していなかった

コレならできる！具体的かつ実行可能な克服策

「料理」にたとえて覚えよう！

AIはシェフ、学習データは食材

どんなにすごいシェフ（AI）でも、材料（学習データ）がなければ料理は作れません。
→「生成AI=大量のデータという材料が絶対必要！」とイメージで覚える！

一言暗記フレーズを作ろう！

「AIは“料理人”。学習データがなければ何も作れない！」（音読してみましょう！）

問題を見たらまず「材料（データ）」を思い出すクセをつける！

問題文に「生成」「作る」「生み出す」などがしたら、「材料=学習データ！」と自分に合図を出す

「学習データ」のイメージをしっかりと持とう！

- AIは、過去のたくさんのデータを食べて（学習して）、新しいものを作り出す！
- 「何をどれだけ食べた（学習した）か」で、AIの得意・不得意が決まる！
- データがなければ、AIは何も生み出せない=「学習データが命！」

まとめ：この理解ポイントを忘れずに！

「生成AIは、大量の学習データがないと動かない！」

AI=シェフ、学習データ=材料。材料がゼロなら、どんな名シェフも料理できない！

問題を読んだら「材料=学習データ！」をいつも思い出そう！

これを意識するだけで、AIの基礎問題はグンと簡単になります！

応援メッセージ+

解くたびに材料（学習データ）を思い出すクセをつけていけば、必ず「これならできる！」と自信がついてきます。
さあ、一緒に「AIマスター」を目指しましょう！

カリキュラム完全自動生成機能

既存のPDFやパワポ、画像、紙の資料などを元にAIが最適なカリキュラムを自動生成

推奨

AI完全自動生成 最も効率的

AIが目標に基づいてセクション、ノート、コンテンツまで完全自動で生成。マイクロラーニング形式で効率的な学習カリキュラムを作成します。

- ✓ セクション→ノート→コンテンツを自動生成
 - ✓ 詳細なブロック形式のコンテンツ
 - ✓ 参照資料に基づいた精度の高い内容
 - ✓ 生成後も編集・調整可能
- ⌚ 生成時間: 5-10分

AI完全自動で作成

AIカリキュラム生成 バランス重視

AIが目標や期間に基づいて最適なカリキュラム構造を自動生成。セクションとノートの枠組みを提案し、詳細は手動で調整できます。

- ✓ 専門的な学習内容を自動提案
 - ✓ 効率的な学習順序を設計
 - ✓ 詳細な学習アドバイスを含む
 - ✓ 手動での細かい調整が可能
- ⌚ 生成時間: 2-5分

AIで作成

機能

セクション自動生成



ノート自動生成



コンテンツ自動生成



手動編集・調整



既存ノート連携



ノートコンテンツ自動生成
各ノートに詳細な学習コンテンツ（ブロック）を自動生成します

▷ 全コンテンツ生成

4

セクション

16

ノート

16

コンテンツ完了

100%

完了率

1 AsagamiAIの概要と特徴 4個のノート・4個完了

1 AsagamiAIとは何か – サービスの全体像 コンテンツ完了

AsagamiAIの基本的な概要や開発背景、Eletus株式会社の紹介を通して、AsagamiAIが目指す価値について学びます。

⌚ 予定時間: 10分 • 10個のブロック

2 従来型学習との比較 – 動画研修・マニュアルとの違い コンテンツ完了

動画研修やマニュアル学習と比べて、AsagamiAIがどのような点で優れているのかを具体的な事例を交えて比較します。

⌚ 予定時間: 10分 • 8個のブロック

企業様からお声がけいただく理由



動画制作よりも
圧倒的に低コスト



テキストよりも
圧倒的学习効果が高い

競合優位性

なぜ「楽しく」「効果が出る」のか

インタラクティブな学習体験

自分のノートが進化する、まるでゲームのような楽しさで、**学習時間を18倍**に向上させた実績。



「教えるプロ」の知見

満足度90%超を誇る対面・オンライン講座の「楽しませるノウハウ」をサービスに凝縮。

高精度な独自AI

生成AIが話題になる前の**2021年から開発**。機械学習を組み合わせた独自ロジックで、高精度な問題生成と分析を実現。



深い学習データ

「ノートの内容」と「問題の解答結果」の両方を蓄積。より**精緻な理解度分析**と個別最適化が可能。

AsagamiAIの実績

受賞歴

多数の受賞歴が、私たちのアイデアと技術の信頼性の証です

西日本FHビジコン OPEN INNOVATION HUB

シード部門 最優秀賞

福岡県ITスタートアップビジネス大賞2025

優秀賞 & DEL賞 W受賞

FGN Jump Startup Program

優秀賞

Venture Café Tokyo ROCKET PITCH NIGHT KANSAI

Peoples Choice Award (唯一の賞)

これらの評価は私たちのビジョンと革新的なアプローチが業界から高く評価されている証拠です

実績（トラクション）

クローズドβ版ながら、既に高い評価を獲得

有償導入実績: 数十社以上

IT企業、大学、VC、インフラ企業、精肉店など、多様な業界で導入が決定。

ユーザーの熱狂

α版ユーザー満足度100%

学習時間が**18倍**に増加 (週10分 → 週3時間)

教材作成工数を**90%**削減

海外からの注目

総務省「デジタルインフラの海外展開支援事業」に採択。

ベトナム、シンガポール、ASEAN、米国アリゾナ州、カナダ等の企業・組織と連携が進行中

グローバル展開とさらなる成長に向けて、着実に歩みを進めています。

日本以外の展開と今後のビジョン

現在の展開先

5カ国・7言語



今後のビジョンの一つ

2032年までに月間アクティブユーザー

1億人超え

私たちが実現したい未来

テクノロジーと人類の潜在能力を融合する

個人の能力を極限まで高め、人類全体で享受できる未来へ。

学びは、**個人を、組織を、そして人類を繁栄させる原動力**です。私たちはAIの力で、そのポテンシャルを最大化します。

人々の成長を通して、この国を再び輝かせる。

誰もが自己成長を通じて自信を持てる社会を創り、「**Japan as Only One**」の未来を、ここ福岡から実現します。

歴史とテクノロジーが交差するこの地から、
新たな学びの歴史を創ります。